

特別会員交流会開催

特別会員の交流会が、平成15年10月25日(土)福岡国際ホールで午後六時より開催されました。

開会式では、安藤文六同窓会長より特別会員へのお礼の言葉とこれから、会員を増やしていきたいので、ご協力について、お願いをされました。また来賓の家宇治輝太郎校長先生からは、学校の現状や入試制度のあり方等につき、お話がありました。山下矩生同窓会副会長からは、特別会員「制度の経過報告」がなされました。

続きまして、特別記念講演会がありました。講師に博多湾開発(株)常勤監査役の山田紀男氏をお迎えして、わが国経済社会の新潮流とアイランドシティ構想についてうかがいました。

懇親会では、中国遼寧省出身で、福岡教育大学修士2年の朱俊華さんが漢民族・チベット族などの踊り・評劇の歌などを披露しました。
みなさん、ぜひ特別会員にご入会下さい。



首長、議員、同窓会役員との懇談会

10月3日(金)午後6時30分より首長、議員、同窓会役員、それと学校関係者の皆さんで、中央区天神の千太で懇談会を開催いたしました。地方選挙が終って六ヶ月、議員さん方は、少し落ちつかれたらうというところで開催しました。安藤会長のあいさつ、家宇治校長先生のあいさつの後、市長、各議員さん、それぞれ自己紹介をしました。

今まで、市長、県会、市会、町会議員になられた同窓生が一堂に集まり、情報を交換する場がありませんでした。今回、同窓会役員と、ともに、学校の先生方にも集まっていたいただき、有意義な情報交換を行なうことができました。



首長・議員・同窓会役員

国会議員誕生

- 衆議院議員 -



平成15年11月に行なわれた衆議院議員の選挙において、卒業生より初めての国会議員が誕生しました。第30回卒業の市村浩郎氏です。

市村浩郎氏は、三年半前の衆議院選挙で初出馬し、健闘しましたが、わずかの差で当選できませんでした。今回は一度目の挑戦です。合言葉は、日本をジャブジャブ洗濯しよう。兵庫六区民主新人として二度目となる総選挙を闘いました。選挙戦では、39才の若さを前面に、若い力ではがらみのない新しい政治をつくりたいと訴えました。

母校を卒業後、一橋大学に進学。同校を卒業。そして、昭和63年4月に松下政経塾に入塾し、延べ3年間米国ヒュッパイクワシントンCにて研究調査活動を行ないました。平成5年3月、松下政経塾、政治専科を卒業。

その後、細川連立政権樹立後、政策審議会事務局長として活躍しました。そして、今回当選を果たすことができました。

なお、市村氏は、11月29日(土)当選お礼のあいさつで、母校、そして同窓会を訪ねられました。安藤会長はじめ、村上元会長、原元会長ほか、同窓会役員でおむかえしました。これからも、同窓生の熱い支援をお願い致します。